

皇 三 卷 一 九

内閣總理大臣

内閣書記官長



十四年一月九日

内閣總理大臣

賞勳局總裁宛

申 牒

正四位勲二等木内重四郎、明治二十三年

二十

七月貴族院書記官：出身以来内務書記官、農商務省事務局長、同商工局長、統監府農商工務總長、同内部次官等、諸官ヲ經テ同四十三年十月日朝鮮總督府農務工部長官ニ任セラレ翌四十四年七月依願免官トナリ、後又京都府知事トシテ二年余更ニ明治四十四年八月貴族院議員ニ任セラレ現ニ其ノ職ニ在リ此間本人、功績洵ニ顯著ナルノミナラス、殊ニ日韓併合問題ニ関シテハ日夜朝野ノ間、斡旋シ實ニ其ノ基礎ヲ成

サレノ事等其切傍顯著ナモノ有之候處
目下病氣充篤趣付此際特ニ
一等ノ敘ニ瑞寶章ヲ授ケラレ候様
御相成度

内

關